

◎ 学校教育に求められている姿（「生きる力」の育成）

- ～確かな学力、豊かな人間性、健康・体力～
- 社会人として自立→キャリア教育が目指すもの
- ・学校の学習と社会とを関連付けた教育
- ・生涯にわたって学び続ける意欲の向上
- ・社会人としての基礎的資質・能力の育成
- ・自然体験、社会体験等の充実
- ・発達に応じた指導の継続性

令和3年度

棚倉町学校教育経営改革プラン

夢をつなぎ志を育み
よりよく生きようとする子どもの育成

地域教育資源活用

- ◎ コミュニティ・スクールの推進
- ◎ 学校支援地域本部等との連携



- ◎ 地域高齢者、成人、青少年との連携
- ◎ 各地域の祭りなど地域行事との連携



- ◎ 地域工場、事業所、施設等との連携
- ◎ 子供育成会等との連携

Society5.0を生き抜く力を育てるキャリア教育 ～新しい時代に必要となる資質能力（基礎的・汎用的能力）の育成～

人間関係形成・社会形成能力

自己理解・自己管理能力

課題対応能力

キャリアプランニング能力



未来を担う子供たちの「学び」を
地域全体で支援し、幼・小・中・高と資質能力
を育て、つないでいく教育活動の推進

生きる力

中学校（高）
自己の生き方・就労觀、
職業觀の形成

小学校
目標に向かって努力
する態度の育成

幼稚園・保育園
人格形成の基礎の
育成

志（社会での自らの役割や生き方）を持ち、
目標を立て計画的に取り組む態度を育む時期

友達や地域社会との関わりを通して、自分なり
の夢を育て、社会性や主体性を育む時期

人との関わりや、認められた喜びから自信を
もたせる時期

自己マネジメント力を生かした
棚倉型サイクル学習の推進



自ら課題を発見し、他者との関わりを通して主体的に
課題を解決し、新たな課題に立ち向かう子ども

特別活動を要にしたキャリア教育の推進と
学びの基盤としての学級づくり

教育委員会による基礎的・汎用的能力の育成に関するアンケート実施

学校運営協議会等による評価

教育委員会評価委員会による評価

関係機関連携活用

- ◎ 町長部局
- ◎ 企業・商工団体
- ◇ 「チャレキッズ」
(小学生社会職場体験)



◇ 職場体験学習（中2）



- ◎ 学芸員の支援による「棚倉町の歴史探究学習」
- ◎ 福祉関係団体
- ◎ 警察・消防署等
- ◎ スポーツ団体
- ◎ 文化団体
- ◎ 大学等
- ◎ 町活性化協会
- ◎ 社会教育団体
- ◎ 民間教育事業者

棚倉町学力向上推進事業 令和3年度重点プラン

棚倉町教育委員会

Society5.0を生き抜く力を育てるキャリア教育



新しい時代に必要となる資質・能力（基礎的・汎用的能力）

人間関係形成・社会形成能力

自己理解・自己管理能

課題対応能力

キャリアプランニング能力

自己マネジメント力を生かした棚倉型サイクル学習(RVPDCA)の推進

【実践1】

学びの基盤づくり

【実践2】

自己マネジメント力の育成

【実践3】

自己マネジメント力を生かした授業づくり

◎学力向上の要となる学級づくり

- ・育みたい資質・能力の明確化
- ・「ほめポイント」を意識した学級づくりと共有化
- ・各種調査結果を生かした学級づくり
- ・学級活動を要とした学級づくり

○授業周辺の学びの基盤づくり

- ・発達段階に応じた学習計画づくり
- ・家庭学習計画表からスケジュール手帳等ツールの活用
- ・キャリアパスポートを生かした振り返りによる自己肯定感の育成

◎探究的な学習の推進

- ・目標設定と個や協働での解決、振り返りを重視した学習過程
- ・棚倉の歴史や文化のよさを探究する場の設定

○ICTの活用推進

- ・思考力、判断力、表現力を高める場面でのICTの活用
- ・個に応じ、学校の実態に応じた学びを推進するICTの活用
- ・発達段階に応じたICTの日常的な活用

◎分かる・できる授業の実践

- ・「授業スタンダード」「家庭学習スタンダード」の活用
- ・板書計画に基づく授業づくり
- ・自分で決める学び、対話的な学びの推進
- ・授業の振り返りの充実
- ・授業と家庭学習の連動

○個に応じた学びの充実

- ・指導の個別化の工夫
- ・学習の個性化への配慮
- ・特別支援教育の充実

棚倉町 地域連携推進事業 令和3年度重点プラン

棚倉町教育委員会

Society5.0を生き抜く力を育てるキャリア教育



新しい時代に必要となる資質・能力（基礎的・汎用的能力）

人間関係形成・社会形成能力

自己理解・自己管理能

課題対応能力

キャリアプランニング能力

地域全体で未来を担う子供たちの「学び」を支援し、資質・能力を育む活動の推進

【実践1】

子どもの夢を支援する地域づくり

- ◎学校支援地域本部の設立と活動
 - ・教育活動を支援する地域本部を設立（「近サポ」等）
 - ・学校運営協議会と地域本部の関係強化
 - ・地域コーディネーター、地域連携担当教員の連携

- キャリア教育シンポジウムの実施
 - ・「地域総がかりの支援」体制の確立

- コミュニティースクールの推進
 - ・学校運営に地域住民や保護者等が参画、協働
 - ・町教育委員会運営協議会設立

【実践2】

地域のよさを知り、地域から学ぶ

- ◎地域の歴史を知る、学ぶ
 - ・小学3,4年：社会科副読本「私たちの町たなぐら」の改訂
 - ・6年：学芸員の支援による「町の歴史探究学習の実践
 - ・地域行事への積極的参加
 - ・歴史的風致維持向上計画
 - ・町歴史ガイド検定への挑戦

- 地域の産業を知る、体験する
 - ・小学5,6年：「チャレキッズ」
 - ・中学1年：いわき市「エリム」
 - ・中学2年：町内「職場体験」
 - ・小学校低学年体験学習「町探検」等の実施

【実践3】

「ひと・もの・しごと」との出会いから学ぶ

- ◎地域との触れ合い活動から学ぶ
 - ・小学生による街づくりボランティア活動で学ぶ
 - ・中学生による街並みづくり等への支援から学ぶ
 - ・昔遊び等、地域の老人等との触れ合いから学ぶ

- キャリア教育推進事業から学ぶ
 - ・自然の家における「セカンドスクール」から学ぶ
 - ・町内全6年生による「宿泊学習」から学ぶ
 - ・人材バンクを活用した土曜教室から学ぶ